

○聖台地区_第1回地区会議の顛末 ～計画づくりの経過報告～

参加者：策定委員8人、職員10名

11月6日（木）18時30分から20時50分まで、聖台地区公民館において、地区別計画策定に係る「聖台地区 第1回地区会議」が開催され、地区の策定委員8人、役場職員10人（※事務局とオブザーバーを除く）が参加しました。

まず、事務局であるまちづくり推進課より、今回の地区会議の目的や地区別まちづくり計画の策定についての説明、ファシリテーター（進行役）の黒井さんから、地区会議の全体スケジュールについて説明があり、その後、3つに分かれたグループで、地区の策定委員と役場職員の自己紹介を行いました。

その後、前回計画の振り返りを行うため、これまでの地区の「目標」を印刷した模造紙をグループごとで確認しながら、それぞれの目標に対して、達成状況を色分けした目標シールを貼って投票しながら、シールの色分けを確認して今までの状況などの情報を交換しました。

休憩を挟んで、事務局から、第9次総合計画の概要について、「まちを取り巻く時代潮流」について説明があり、その後、各グループで、第9次総合計画と自分たちの地域の関連を考えながら、「この地域にも影響を与えそうな「潮流」は？」というテーマで15分ほどデスカッションを行い、「人口減少、少子高齢化、デジタル化（高齢者の見守り）」などがキーワードとして挙げられていました。

引き続き、どの変化が、私たちが力を入れて行きたい分野はどこか？という内容でも話を続け、「公民館活動の維持、コミュニティー活動の維持、高齢者の見守り活動」などがキーワードとして挙げられました。

また、高齢化がすすんでおり10年先の地域の見通しが立たないとの意見もでしたが黒井さんより10年先が見通せないのであれば、5年先でもよいので、何があったらこの地域に住み続けることができるか、今後の聖台地区公民館のあり方など考えていきましようという提案され、今後協議していくこととなりました。

次回は、12月17日（水）の15時から、同会場で開催することとなり、「私たちが10年後に目指す地域の姿」などを話し合う予定です。

